

中学・高校生～

2023 年 9 月 no.87

よんでネット*

2023

秋号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

あした、弁当を作る。

ひこ・田中 / 著

ある朝、いつものように、母がぼくの背中に触れた時、ゾクッと寒気がした。

昼、母が張り切って作ってくれた弁当を開けると、おかずたちがおいしく食べてとぼくにプレッシャーをかけてきて、無理やり食べたら気持ち悪さが残った。

いったいぼくはどうなってしまったんだろう？
自分の弁当を作ることで親から自立しようとする中学生男子タツキの物語。



講談社 [9137]

ニッキーとヴィエラ

—ホロコーストの静かな英雄と救われた少女

ピーター・シス / 作 福本友美子 / 訳



BL出版

[E・絵本のコーナー]

第二次世界大戦中、ヒトラー率いるナチスドイツは、多くのユダヤ人を迫害し、^{はくがい}虐殺しました(ホロコースト)。イギリス人の株の仲買人ニッキーは、ドイツ軍の^{しんりゃ}侵攻が進むチェコスロバキアから669人のユダヤ人の子どもたちを汽車で逃がし、命を救いました。ヴィエラは、その汽車に乗れた10歳のユダヤ人の少女です。

そして50年後、テレビ局に招かれたニッキーは…。

かわいい子ランキング

ブリジット・ヤング / 作
三辺 律子 / 訳



ほるぷ出版[933ヤ]

14歳のイヴは、アメリカの中学8年生。ある日、全校生徒のスマホに送られてきた「かわいい子ランキング」で、イヴが1位になる。イヴはごく普通の地味なタイプ。ところが、2位のソフィは、見た目も成績も運動も神経もバツグン。このランキングは、^{どう}なにかおかしい。学校中を巻き込んだ騒動の末に、イヴたちがたどり着いた真相とは？

「くうき」が僕らを呑みこむ前に

脱 サイレント・マジョリティー
山田健太・たまむらさち / 作

「サイレント・マジョリティー」とは、みんなで何かを決めるとき、意見を言わず黙^{だま}っている人たち。みんなが賛成する意見に賛成していると、それが「空気」になってしまう。「空気」を読むのはいいことだろうか。それは危険だ。

何かを決めるときは、他の意見にまどわされず、自分の考えをきちんと伝えよう。



理論社[31ヤ]

博物館の少女

怪異研究事始め

富安 陽子 / 著



偕成社[913ト]

大阪の古物商の娘・花岡イカルは、13歳の時、運命に導かれ、文明開化の東京にやってきた。上野の博物館館長に本物を見極める才能を認められ、怪異や不思議の研究をしている老人・通称トナリの助手となる。整理を任せられた博物館の古蔵^{ふるぐら}には、木乃伊^{ミイラ}や旅^{おみやみ}の頭骨^{とうこつ}など呪物^{じゅぶつ}に使う怪しい道具も…

今よりずっと物の怪が身近だった明治時代の物語。